

# 一般質問

## まちづくりの鍵を握る 地域団体



太陽クラブ 戸嶋 幸司

**問** 集団離れや個人化傾向が社会全体の問題であると感じている。

を行っています。

また、県子ども会連合会との連絡調整や全国子ども会安全共済会に係る

地域を基盤に組織されている団体（子ども会連

諸手続きも担っています。

合会、青年団、女性会、老人クラブ連合会）に対し、市としての支援策は、

子どもたちが異年齢集団の中で学び、健やかに育つことを願い、支援を行っています。

**答** 子ども会連合会へは、事業補助金交付のほか、

青年団へは、事業補助金交付のほか、青年団が行う事業に対しての指導・助言や市役所の関係

担当課が事務局を担い、指導者の育成を目的とした交流会や、安全に関する学習会の企画・運営に

対する助言、諸準備などを行っています。

青年層が事業や活動を通して地域

社会に参画することにより、若者による活力あるまちづくりの一翼を担う団体として支援

していききたいと考えています。

女性会へは、事業補助金交付のほか、事務局の一部

か、事務局の一部

活動を通して地域社会に参画することにより、若者による活力あるまちづくりの一翼を担う団体として支援

していききたいと考えています。

女性会へは、事業補助金交付のほか、事務局の一部

か、事務局の一部

活動を通して地域社会に参画することにより、若者による活力あるまちづくりの一翼を担う団体として支援

していききたいと考えています。

女性会へは、事業補助金交付のほか、事務局の一部

か、事務局の一部

活動を通して地域社会に参画することにより、若者による活力あるまちづくりの一翼を担う団体として支援



能登川青年団が主催するヤングフェスティバル

を担っています。

また、昨年度は組織体制の見直しの相談を受け、役員と課題解決に向けた話し合いの機会を持つなど、組織の活性化を支援しています。

老人クラブ連合会へは、団体活動への補助金

交付のほか、担当課や各支所において、補助金申請事務等の支援、事務運営など様々な相談対応を行っています。

団体の自主性と創造性を尊重しながら、支援を継続していききたいと考えています。

**問** 自治会組織がない住宅地への、設立に向けた取り組みは。

**答** 開発業者に市の文書配布や回覧を実施するよう指導し、住民の自治会設立の機運が高まることを期待しています。

また、地区自治会連合会やコミセンの協力を得て住民集会を開催し、自治会設立を働きかけています。

## 橋も高齢化 早急な対策を



太陽クラブ 鈴木 重史

**問** 愛知川に架かる御河辺橋の架け替えと、周辺バイパス道路整備の早期着手を。

**答** この橋は、完成から82年が経過している県下で最も古い橋梁で、重量規制があり、橋の幅も5.4mと狭く、大型車両や緊急車両のすれ違いも困難です。

中岸本町地先のバイパス計画も、市の重要な南北軸として今後の市政発展に欠かせないものと考えており、県から国に強く要望をしていただくよう取り組んでいきます。

**問** 名神高速道路に架かる中戸橋の歩道橋設置の着工は。

**答** 県では詳細設計も終え、中日本高速道路株式会社との協定をこの秋には締結します。

28年度に橋梁の下部工を完成させ、高速道路上



大型車両との離合が困難な御河辺橋

の対応、愛東・湖東地区の施設利用も合わせて、八日市布引ライフ組合で施設の全面改修計画を進めています。

布引斎苑は、人生最期の儀式を行う厳粛な場であり、昭和56年から今日まで住民福祉の最たる公共施設として稼働できたことは、地元瓜生津町の住民の皆さまの温かいご協力の賜と感謝しています。

今回の施設全面改修にあたっては、協議の結果、斎苑改修計画等に同意をいただき感謝の念に堪えま

せん。

斎苑の周辺整備については、周囲が森林で、山や谷などの起伏のある地形や植生など、豊かな自然を有しています。

この山林を里山として整備し、環境について学べる施設を地元瓜生津町自治会のご協力のもと、進めています。

必要があることから、29年度の名神高速道路リフレッシュ工事に合わせ、橋桁を架設する予定になっています。

**問** 布引斎苑の全面改修と周辺整備計画は。

**答** 今年で34年稼働しているため、施設全体の老朽化、将来の火葬需要へ

の工事の通行止めにする

必要があることから、29

年度の名神高速道路リフ

レッシュ工事に合わせ、

橋桁を架設する予定に